

学生の自主企画による就職活動支援プログラム「就職活動実践対策セミナー」が行われました。

学生の自主企画による「就職活動実践対策セミナー」が10月25日（水）と11月1日（水）に、本学キャリアセンターの支援のもと、株式会社マイナビ様のご協力を得て開催されました。今回の取り組みは、環境科学部3年 東誉晃君、伊藤大悟君、宮崎明香里さん、山新田兼彰君の4名が、「就職活動に差が着くこの時期だからこそやっておきたいこと」を厳選し、企画・立案したもので、「自己理解を深め、自分自身の「伝え方」を実践形式で学ぶ」という目的を達成するために、実施されました。2日間のセミナーには、延べ51名の学生が参加しました。

10月25日に行われた「自己分析セミナー」では、マインドマップによる経験の棚卸と強み探しを行い、学生同士での意見交換も交えながら、自己PRの作成に取り組みました。11月1日に行われた「集団面接対策セミナー」では、模擬面接を行い、限られた時間の中で自分自身を伝える練習を行いました。参加学生の多くからは、「短時間で伝えることの難しさを痛感し、危機感を感じた」、「就活を始めるきっかけになった」という感想が寄せられました。参加学生にとっては、マイナビ講師の方からの丁寧なフィードバックを頂き、今後の就職活動に繋がる貴重な機会となりました。



自主企画代表者による趣旨説明の様子



自己PR作成に取り組む参加学生



模擬集団面接の様子



フィードバックを受ける参加学生